



令和5年8月10日

大和市長 古谷田 力 様

大和市協働推進会議
会長 高橋 忠広



令和5年度協働事業等提案について（答申）

令和5年6月28日付をもって諮問を受けました「令和5年度協働事業等提案」について、慎重に審議を行い、その結果、別紙のとおり意見を取りまとめましたので、協働事業の推進にあたり、できる限りその趣旨を反映されるようお願いいたします。

令和5年度 協働事業等提案 答申

① 大和市民活動センターの管理運営

《行政提案型協働事業》

事業者	拠点やまと
担当課	市民活動課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体のスタッフの高齢化が進んでいる。後任を育成することが急務である。 ・ 予算の少なさが今後の運営に影響するのではないか。必要な人件費についてバックデータを作成し、予算拡大を検討していただきたい。 ・ 世の中の流れやニーズをくみ取って、事業内容に組み入れていただきたい。

② 地域をチームに！スポーツを活用した持続可能な地域コミュニティづくり

《行政提案型協働事業》

事業者	NPO 法人 やまとスポーツマネジメント
担当課	生活あんしん課
答申内容	協働事業として推進していただきたい
付帯意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ プランニングはこれからであり、自治会も含めて一緒に考え、実行していただきたい。 ・ IT活用など自治会が不得手とする業務を事業者（NPO 法人やまとスポーツマネジメント）が補完するという発想ではなく、事業者が持つノウハウを地域活動に活かす過程を通じて、自治会と事業者が相互に学び合い、新しい地域コミュニティを共に創造する協働的な関係のもとで事業が展開されることを期待している。 ・ 自治会業務の負担軽減の実現、自治会員を増やすつながりの強化に向け、今後の取組に期待している。